VOL.20(12/21)

富山市立学校 新型コロナウイルス感染症対策検討会議だより

新たな感染症とともに

黙食解禁⁉

報道でも伝えられているように、文部科学省は、会食に当たっては、従前から「必ず『黙食』とすることを求めてはいない」という声明を改めて発表しました。いよいよ黙食解禁！と思わせる内容ですが、事は簡単ではありません。「給食中は前を向いて、しゃべらずに」がスタンダードとなって約３年。子どもたちがコロナ前の「楽しい給食」から大きく遠ざかった感は否めません。

そもそもなぜ黙食を求めないとしたのでしょう。その理由はあまり明示されていません。

感染症対策を強化することが必ずしも子どもたちの健康によいわけではないということを伝えること、学校・家庭・地域が共通の思いをもって前に進んでいくことの重要性を改めて感じています。

富山市立学校新型コロナウイルス感染症対策検討会議

保護者からの声にお応えします

Q　今年の冬は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時流行すると言われています。同時感染の可能性はありますか？

現在本市においては、発熱している小中学生がコロナの検査を受けると、高確率で陽性の判定が出ます。一方未就学児の場合は、コロナ陽性率は低くコロナ以外の感染症が主体となっています。

すでに小児のインフルエンザ感染が報告されており、今後、新型コロナとインフルエンザの同時流行は十分に起こり得ます。しかし、日々の感染対策は、特に変わるものではありません。感染が分かったときに、落ち着いて対処できるように、困った時に受診できるかかりつけ医や夜間休日の受診先を再度確認しておきましょう。

Q　子どもの救急に関する情報を教えてください。

#8000（子どもの医療電話相談事業）

症状に応じた適切な対処の仕方や受診などのアドバイスをうけられます。

ウェブサイト「こどもの救急」

夜間や休日などに病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

急変時の子どもの見方と受診の目安

小児救急医学会が作成したものです。

富山市・医師会急患センター

富山市の休日夜間の救急対応について情報提供しています。

Q　給食の時間が「黙食」となっているのではないでしょうか？

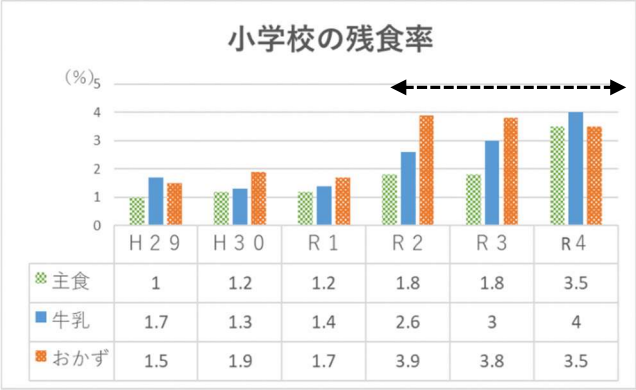
先日、文部科学省は、給食の時間において、「座席配置の工夫や適切な換気※の措置を講じたうえで、**児童生徒等の間で会話を行うことも可能**である」と示しました。

大人の世界で緩和している状況を子どもたちの生活の中でも緩和していく流れは自然なことです。学校では、会話を禁止にする必要はなく、給食本来のあり方を取り戻していきましょう。「絶対に感染しない対策」から「なるべく感染しない対策」への転換を上手に進めていければよいと考えています。

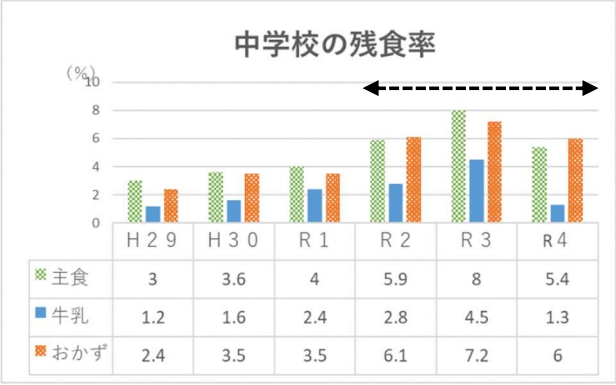
> ※ **検討会議が考える「適切な換気」**
>
> 換気は、基本的な感染症対策の一つではありますが、給食時の「常時換気」は必要ありません。学校では、普段行っている「休み時間ごとの換気」や「寒くならない範囲で廊下に面した高窓開放」で十分です。子どもたちが「寒い」と感じる環境では免疫力が低下し、新型コロナをはじめ、様々な感染症にかかりやすくなってしまいます。過度な換気は、ウイルスにとって好都合な状況を作っている側面もあるのです。「適切な」という言葉の意味を考えなくてはいけません。

Q　子どもたちが「黙食」で抱えた問題点はありますか？

毎年、富山市教育委員会では給食の残食調査を実施しています（下図）。それを見るとコロナ禍以降、子どもたちの残食率は高くなっています。食べることを楽しいと思うのではなく、なぜか恥ずかしいと思う子も増えています。また 2020 年以降、摂食障害（拒食症等）が全国で激増しています。過度な感染対策が子どもたちの食と心に与えた影響は計り知れず、今後さらなる問題の発生も懸念されます。できる限り早く日常を取り戻す努力をしていく必要があると感じています。



	H29	H30	R1	R2	R3	R4
主食	1	1.2	1.2	1.8	1.8	3.5
牛乳	1.7	1.3	1.4	2.6	3	4
おかず	1.5	1.9	1.7	3.9	3.8	3.5



	H29	H30	R1	R2	R3	R4
主食	3	3.6	4	5.9	8	5.4
牛乳	1.2	1.6	2.4	2.8	4.5	1.3
おかず	2.4	3.5	3.5	6.1	7.2	6

Q　小児科医は「黙食」についてどう考えていますか？

2022 年 6 月に行われたある調査では、「学校の黙食指導を見直すべき」と答えた医師（全体）は 61.8%であり、小児科医に限ると **78.4%**が見直すべきと答えていました。子どもたちの健康を見守っている小児科医の多くが黙食に対して危機感、懸念を感じているという結果でした。

参考：https://www.m3.com/news/open/iryoishin/1055208

【事務局】　富山市教育委員会　学校保健課（443-2136）